

# 遅延リスクや業務負荷を増やさず 顧客のニーズに応えるために 必要なことは？

高まる顧客の要求を満たすためには貨物の位置情報を把握するだけでは不十分です。それを超える高度なサプライチェーンの可視化が必要です。

## 概要 – 大手アパレル製造小売業様の事例

### 課題

大手アパレル製造小売業A社様は事業の拡大に伴い、サプライチェーン全体の複雑さが増していました。複数の互換性のないシステムの使用は、スムーズな情報の流れとタイムリーな意思決定を妨げ、それがサプライヤーと出荷の管理にも影響が及んだことで、非効率な在庫管理とサプライチェーンコストの増加につながっていました。

### ソリューション

当社のコントロールタワーソリューションを導入し、エンド・ツー・エンドでサプライチェーンの完全な透明化を実現。その結果、効率性の改善、配送精度の向上、サプライチェーンコストの削減に成功しました。

### 導入効果



## USD 190K

集約輸送戦略による  
削減効果



## USD 65K

ePackingソリューション導入  
による着地作業の削減効果



## USD55K

PDQオペレーションによる  
緊急輸送の削減効果



## 100%

全てのプロセスで  
追跡を実現、監査が可能



## 100%

差異の自動検知率

## お客様が抱えていた課題

大手アパレル製造小売業A社様は事業の拡大に伴い、サプライチェーン全体の複雑さが増していました。複数の互換性のないシステムの使用は、スムーズな情報の流れとタイムリーな意思決定を妨げ、それがサプライヤーと出荷の管理にも影響が及んだことで、非効率な在庫管理とサプライチェーンコストの増加につながっていました。

国際物流の各プロセスを管理する体系的なアプローチとソリューションがないまま、リソースは非効率で非生産的な業務に使われていました。お客様が何より恐れていたことは、商品を期日通りに納品できずに、これまで築き上げてきた顧客体験のブランド価値を低下させてしまうことでした。

サプライチェーン全体で地政学的リスクが増大している現在、サプライチェーンに潜むあらゆるリスクを低減し、人件費や在庫コストといった物流コストを最適化するために、お客様はコンプライアンスマネジメントと流通戦略を大幅に強化・統合する必要がありました。



## 当社のソリューション

当社のコントロールタワーソリューションを導入し、エンド・ツー・エンドでサプライチェーンの透明化を実現。その結果、効率性の改善、配送精度の向上、サプライチェーンコストの削減に成功しました。新しい戦略の実行により、お客様はサプライチェーンの流れを単にモニタリングするのみならず、サプライチェーンの更なる最適化への取り組みを開始されました。

サプライチェーンの透明性の向上に加えて、当社のオーダーマネジメント・コントロールタワーソリューションには川上の調達物流から川下の販売物流までを包括的にカバーするさまざまなソリューションが揃っています。当社の継続的な実行・改善提案はお客様のビジネスシナリオの展開、トレードオフの評価、対応の迅速化をサポートし、さらにはデータ分析を通じて収益性向上に貢献します。在庫は（デジタルの）棚に眠っているお金とも言われるように、在庫管理を改善すればキャッシュフローが改善します。

非効率な在庫管理や柔軟性のない流通体制は失注につながる可能性があり、ひいては損失やお客様のビジネスの評判の低下を招く恐れがあります。郵船ロジスティクスはお客様の業界についての専門知識と先進的な手法を駆使して、さまざまなカスタマイズされたソリューションとインサイトを提供し、お客様のお客様が必要とする時と場所で、そのニーズと要求に応えます。



私たちはお客様が、お客様の  
お客様への約束を果たせるように  
先を見越した戦略的な方法で支援  
します。

## 導入効果

サプライチェーンの高度な可視化により業務負荷の低減と物流コストの削減を実現

当社の窓口を一本化したことでお客様の問い合わせ確認業務が低減されました。また、専任チームを編成し、サプライチェーン全体を俯瞰してブランドや地域ごとに最適なソリューションを展開。その結果、サプライヤー管理や輸送会社へのブッキング、書類管理、差異確認、出荷状況確認、KPI管理、レポート作成を単一プラットフォーム上で行えるようになったことで、異なるシステム間の情報が連携され、サプライチェーン全体の物流管理業務の大幅な効率化を実現しました。

特に、明確な運用ガイドラインとお客様のビジネスルールに照らして自動的にイレギュラーを特定し迅速な対応を可能にする**イレギュラー管理ソリューション**と、貨物の流れと在庫計画の信頼性の向上に有効な革新的な**予測分析ツール**、輸送コストと保管料の削減を可能にする地域ごとに策定された**集約輸送戦略**が大きな効果を発揮しました。

さらに、**ePackingソリューション**を導入し、これまで着地側で行っていたピック&パック作業を発地側の工場に移し自動化しました。手作業で行っていたパッキングと書類作成をデジタル化し、POと照合済のパッキング指示書に変えたことでパッキングの精度が向上し業務時間が削減されました。季節商品のプロモーションに対応するため、**PDQ（商品陳列数量）ソリューション**を発地側の専用保税倉庫に導入することで、低コストでより効率的なPDQ体制が実現し、既製品の店舗販売がよりスムーズに進められるようになりました。



### USD 190K

集約輸送戦略による  
削減効果



### USD 65K

ePackingソリューション導入  
による着地作業の削減効果



### USD55K

PDQオペレーションによる  
緊急輸送の削減効果



### 100%

全てのプロセスで  
追跡、監査が可能



### 100%

差異の自動検知率